

平成30年度東京都生徒商業研究発表大会で 優良賞を獲得しました

8月29日(水)、国立オリンピック記念青少年総合センターで、平成30年度東京都生徒商業研究発表大会兼第26回全国高等学校生徒商業研究発表大会東京都予選が開催され、本校チームが優良賞を獲得しました。



研究テーマは、「 Japanese Style B&B in Ota ～大田桜台発 国際化メソッド～ 」です。

大田区に羽田空港があることに注目し、「大田区の国際化を推進する」ことを目的とした研究で、仮説を立てて、企画・実践を行い、検証して課題を確認し、それらをまとめて発表しました。

研究活動では、アンケート調査やフィールドワークはもちろん、企業と連携した企画提案なども行い、発表会当日は、笑顔で元気にとっても立派に発表していました。

発表中の様子です



大会会長から表彰状と盾をいただきました
(中央の白いシャツの生徒2名が本校チームです)



審査委員長千葉商科大学永井教授の講評



指導して下さった有坂先生と一緒に記念撮影です



残念ながら全国大会への切符を手に入れることはできませんでした。

しかし、千葉商科大学商経学部教授の永井克昇先生の講評の際に、次の2点について、「大田桜台高校を参考にしてほしい」との趣旨で、わざわざ学校名を挙げてお褒めの言葉をいただくことができました。

①聴衆を意識したプレゼンテーション

②チームワークよく役割分担をしっかり行い、12分間という制限時間を大変有効に活用していた

当日は、本校チームの発表終了後に、時間計測系の生徒から、「只今の発表時間は、11分55秒でした」とのアナウンスがあると、会場が驚きでどよめきました

今後も研究を継続して、課題解決に向けて頑張してほしいと思います。

大田桜台高校は、頑張る生徒を全力で応援します！